

2022年10月吉日

各 位

公益財団法人 杉浦記念財団
理事長 杉浦 昭子

第12回杉浦地域医療振興賞募集のご案内

拝啓 晩秋の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年度も多職種が連携して、地域医療を実践し、優れた成果をおさめている団体・個人の杉浦地域医療振興賞（褒賞）の募集を実施いたします。
つきましては、褒賞候補をご推薦賜りたく、ここにお願い申し上げる次第でございます。
ご多用中とは存じますが、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

ご掲示いただきたいポスターやチラシを同封いたしておりますので、奮ってご応募願ひしたく、ご案内申し上げます。

敬 具

杉浦地域医療振興賞募集期間：2022年10月1日～ 12月31日

褒賞の内容：正賞として記念品を授与するとともに、副賞として褒賞金(上限200万円)を贈呈いたします。

実際の応募書類は本財団のホームページからダウンロード頂けます。
(財団ホームページ：<https://sugi-zaidan.jp>)

(同封物内容)

- 1、 募集ポスター版 1枚
- 2、 募集チラシA4版 2枚
- 3、 第12回杉浦地域医療振興賞募集要項
- 4、 第12回杉浦地域医療振興賞候補者推薦書
- 5、 第10回杉浦地域医療振興賞・杉浦地域医療振興助成報告集（資料）

第12回 杉浦地域医療振興賞

募集要項

公益財団法人 杉浦記念財団

1. 褒賞の趣旨

地域医療・福祉を振興し、国民の健康と生活の向上に優れた成果をおさめ、住み慣れた地域で安心して、その人らしく住み続けることを支援する活動を行った団体・個人の取り組みについて、その主体者である団体・個人を対象に表彰をいたします。

地域医療に貢献をした人々の活動に光を当てることで、全国に活動の機運が広がること、また奨励、促進する環境を醸成することを目的といたします。

2. 褒賞の選考

推薦された全候補者の中から、審査委員の厳正なる審査によって選考されます。

審査委員長

国立長寿医療研究センター 名誉総長	大島 伸一
-------------------	-------

審査委員

東京大学高齢社会総合研究機構 客員教授	秋山 弘子
桜美林大学 名誉教授	柴田 博
東京大学高齢社会総合研究機構 客員研究員	辻 哲夫
元 公益社団法人 日本看護協会 会長	久常 節子

五十音順、敬称略

3. 選考対象

研究者、専門職（医師、歯科医師、看護師、薬剤師、介護福祉士等）、その他（自治体、NPO、ボランティア等）の方で、全国に波及する可能性を有する活動を行っている団体・個人。

但し、その活動が現在も継続しているものに限りします。

4. 審査の基準

世の中全体が激動期であるので、この褒賞の内容が羅針盤の役割を果たせるものであることが望ましい。その観点から以下の4点を選考の基準とします。

- ・地域から全国への展開ができる内容であること
- ・長年にわたり地域のために貢献していること、あるいは、今後も継続性のある活動であること（論文の数などではない）。
- ・イノベーティブなもの（地域医療の新しい仕組みづくりの提案）であり、今後広く公表する必要があること。
- ・過去にも相応の実績を有すること

第 12 回 杉浦地域医療振興賞 候補者推薦書

送付日：2022 年 月 日

杉浦地域医療振興賞にふさわしい活動のご推薦をお願いいたします。800 文字以内でお願いいたします

推薦する団体・個人名	
推薦する団体等のホームページ	
推薦する団体・個人の連絡先 (メールアドレス・電話番号)	
活動のタイトル	
推薦理由 以下 6 点を順に記載をお願いします。 ① 新規性 ② 実績 (可能な限り定量的評価を入れてください) ③ 継続性 ④ 財源 ⑤ まちづくり そして全国への展開 ⑥ 受賞歴	① 新規性： ② 実績： ③ 継続性： ④ 財源： ⑤ まちづくり そして全国への展開： ⑥ 受賞歴：

私はこの推薦書に記載した活動を、第 11 回杉浦地域医療振興賞の候補として推薦致します。

推薦者 (氏名・所属)	
推薦者の連絡先 (メールアドレス、電話番号) ※推薦者に審査結果等をご連絡いたします。	

* 個人情報に関しては当事務局にて厳重に管理致します。